

はなには みを むすび、
たねを つくるといふ たいせつな
やくわりが あります。

つぼみとは、まだ ひらいて いない
じょうたいの はなの ことです。

つぼみは かたく とじる ことで、
わかくて きずつきやすい はなの
たいせつな ぶぶんを まもって います。

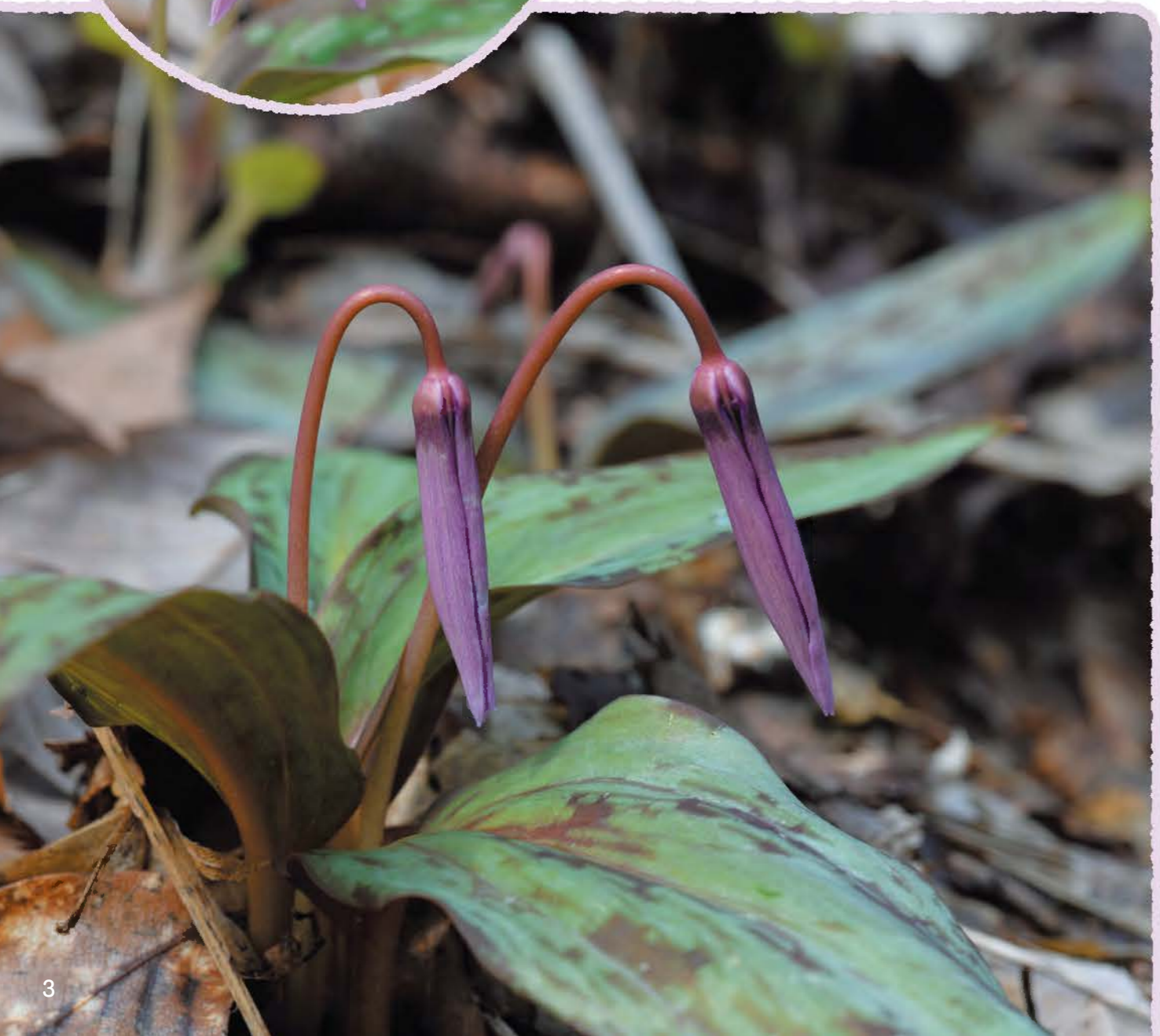
つぼみの かたちはさまざまです。

どんな はなが さくか、いろいろな
つぼみを みて みましょう。



おじぎを した
つるのような
すがたの つぼみです。
これは、なんの
つぼみでしょう。

もうすぐ
さくよ





もうすぐ
さくよ

あかい めから、はっぱと いっしょに
みどりの まるい つぼみが あらわれます。
これは、なんの つぼみでしょう。



かたくりの つぼみでした。
ひが あたると、はなびらが
そりかえって、あかむらさきいろの
はなが さきます。
はなは ゆうがたには とじます。



やまぶきの つぼみでした。
まるい つぼみの なかから、
ごまいの はなびらを もつ
きいろい はなが さきます。



もうすぐ
さくよ

かたつむりの
つのような
かたちの つぼみです。
これは、なんの
つぼみでしょう。

